

# 製品安全データシート



JUNSEI

## 1. 化学物質等及び会社情報

会社名 純正化学株式会社  
本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-4-16  
電話番号 03-3270-5426 FAX番号 03-3270-5418  
担当部門 試験部担当者 菅野英奇  
住所 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町1-6  
緊急連絡電話番号 0489-86-6161 FAX番号 0489-89-2787  
作成日 2000年10月27日  
整理番号 64605  
製品名 (特級) 2-プロパンール 2-Propanol  
          (一級) 2-プロパンール  
          (化粧用) 2-プロパンール  
          (電子工業用) 2-プロパンール  
          (高速クロロ用) 2-プロパンール  
          (精密分析用) 2-プロパンール  
          (スペクトル用) 2-プロパンール  
          (蛍光分析用) 2-プロパンール

## 2. 組成、成分情報

单一製品 混合物の区別 単一製品

化学名: 2-プロパンール

別名: イソプロピルアルコール

化学式 (CH<sub>3</sub>)<sub>2</sub>CHOH

CAS No 67-63-0

含有量: (特級) 99.5%以上  
          (一級) 99.5%以上  
          (化粧用) 99.5%以上  
          (電子工業用) 99.8%以上  
          (高速クロロ用) 99.8%以上  
          (精密分析用) 99.9%以上  
          (スペクトル用) 99.8%以上  
          (蛍光分析用) 99.8%以上

化番法 2-207

安衛法 公表

## 3. 危険有害性の要約

分類の名称

1. 引火性液体。

2. 急性毒性物質。

危険性 — 危険度を0~4の5段階で表示

火災 危険大

**人体 1( 要注意)****反応 0( 危険無)**

1. 可燃性である。
2. 引火点が低く、常温で引火する。
3. 毒性はない。

**有害性**

1. 蒸気を吸入すると麻醉性粘膜刺激性がある。
2. 眼に入ると角膜を侵し、視力障害を起こすことがある。

---

**4. 応急措置****眼に入った場合**

1. 流水で十分洗い、眼科医の診断を受ける。

**皮膚に付着した場合**

1. 汚染した衣服を脱ぎ、触れた部分を流水で十分洗い流す。

**吸入した場合**

1. 濃厚な蒸気を吸入したら、直ちに空氣の新鮮な場所に移し、呼吸困難又は呼吸が停止している時は、酸素吸入又は人工呼吸を行う。医師の診断を受ける。

**飲み込んだ場合**

1. 吐かせない。医療機関に連絡。

---

**5. 火災時の措置****消火方法**

1. 耐アルコール泡を用いて一気に消火する。
2. 初期消火は、二酸化炭素、粉末、消火器が有効である。
3. 容器を安全な場所へ移動する。移動不可能な場合は、容器に注水して冷却する。

**消火剤**

1. 耐アルコール泡。
2. 二酸化炭素。
3. 粉末。

---

**6. 漏出時の措置**

1. 土砂等で流出防止を図り、回収する。
2. 蒸気発生が多い場合は、噴霧注水により蒸気発生を抑制する。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い、**

1. 刺激性。
2. 引火性液体。
3. 熱源、火花、裸火との接触禁止。
4. 蒸気の吸入を避ける。
5. 眼、皮膚、衣服との接触を避ける。
6. 取扱後完全に洗浄。
7. 蒸気は遠距離引火の可能性がある。

**保管**

1. 吸湿性。
2. 密封。
3. 冷乾燥場所に保管。

4. 火災下容器爆発することがある。

EUリスク警句 R EU 安全警告( S

R 11

S (2) 7-16

---

#### 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 400ppm

許容濃度

ACGIH 93年～94年

TLV-TWA 400ppm,983mg/m<sup>3</sup>

TLV-STEL 500ppm,1,230mg/m<sup>3</sup>

日本産業衛生学会勧告値( 94年): 400ppm,980mg/m<sup>3</sup>

設備対策

1. 局所換気装置。

保護具

1. 有機ガス用防毒マスク。

2. 保護手袋。

3. 保護眼鏡

---

#### 9. 物理的及び化学的性質

外観等

1. 無色透明の流動性液体。

2. 可燃性。

3. 刺激のないアルコール臭。

蒸気圧 32mmHg 20°C

蒸気密度 2.12

沸点 82.4°C

融点 -89.5°C

引火点 12°C

発火点 399°C

爆発範囲 2.0～12.7vol%( 93°C( 空気中)

比重又は比重 0.7863 20/20°C

気中飽和濃度 5.8%( 25°C)

飽和空気密度 1.06

溶解度

1. 水、アルコール、エーテルに可溶。

---

#### 10. 安定性及び反応性

可燃性 引火性。

発火性 自然発火性,水との反応性: なし。

酸化性 なし。

自己反応性 爆発性

常温で引火する。

2. 蒸気は空気と爆発性混合ガスをつくる。

安定性 反応性

1. 吸湿性あり。

2. 第二アルコールとしての性質を示す。

### 3. ハロゲン化物の生成が容易である。

#### 11. 有害性情報

◇皮膚に触れた場合…

1. 湿疹等皮膚炎を起こすことがある。

◇眼に入った場合…

1. 眼に入ると角膜を侵す。

◇吸入した場合…

1. 蒸気を吸入すると麻酔性粘膜刺激性がある。

2. 血圧低下を起こす。

3. 濃厚な蒸気を吸入すると、恶心嘔吐呼吸障害を起こすことがある。

◇飲み込んだ場合…

1. 嘔吐痛、吐き気、嘔吐、めまい、し眠。

#### 刺激性

ラビット 500mg MILD 皮膚

ラビット 10mg MODERATE 眼

ラビット 100mg SEVERE 眼

ラビット 100mg /24H MODERATE 眼

#### 急性毒性(RTECS)

◇吸入毒性

マウス LC<sub>50</sub> 12,800ppm/3H

ラット LC<sub>50</sub> 16,000ppm/8H

◇経口毒性

マウス LD<sub>50</sub> 3,600mg/kg

ラット LD<sub>50</sub> 5,045mg/kg

◇経皮毒性

ラビット LD<sub>50</sub> 12,800mg/kg

IARC; グループ 3

#### がん原性

変異原性

染色体異常; ラット(生体外 吸入); 陽性

#### 12. 環境影響情報

##### 生態影響

ファットヘッドミノー LC<sub>50</sub>(96hrs) 10,400mg/L

分解性 濃縮性

微生物等による分解性が良好と判断される物質。(化審法既存点検)

#### 13. 廃棄上の注意

1. 少量の場合は、アフタバーナーおよびスクランバーを具備した焼却所の中で焼却する。

#### 14. 輸送上の注意

1. 漏洩及び火気に十分注意し慎重に運搬する。

国連分類 1219 インプロパンール

国連番号: クラス 3 等級 II

#### 15. 適用法令

- ◇労働安全衛生法  
法第57条の2 通知対象有害物（施行令、別表第九の番号）：492  
施行令別表第1危険物（引火性の物）  
施行令第18条名称等を表示すべき有害物  
施行令別表第6の2有機溶剤（第2種有機溶剤）  
◇消防法 第2条危険物第4類アルコール類 400I)  
◇IMDG (P.324) クラス 3 等級II PAT305(5I) Y305( II) CAO307(60I)  
◇ICAO/IATA クラス 3 等級II PAT305(5I) Y305( II) CAO307(60I)  
◇危険物船舶運送及び貯藏規則 第3条危険物告示別表第5引火性液体類  
◇航空法施行規則 施行規則第194条危険物告示別表第3 引火性液体類  
◇港則法 施行規則第12条危険物告示引火性液体類  
◇TSCA 有り  
◇EINECS 2006617

---

#### 16. その他の情報

##### 参考文献

- ①化学品安全管理データブック 増補改訂第2版（化学工業日報社）

---

##### コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に關しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。  
全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。